

事業所名 はなえみ学舎 みくらまちキャンパス

支援プログラム

作成日

7年

1月

1日

法人（事業所）理念		子どもたちが、将来にわたって地域の人たちに愛され、幸せに過ごすことのできるための導きや支援を施します。			
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさとを愛し、自分のよさやもち味を生かしながら、情熱を持って学び続ける人材（職員）、社会に貢献できる人材（職員）を育成します。</li> <li>・ふるさとの自然や人との関わりの中で、一人一人のもつよさや能力を引き出します。子どもが自律と協調の本質的な意味を知る場を設けることで本人の困りごとを軽減し、他に頼るべきところは頼り、将来にわたって地域の人たちに愛されながら幸せに過ごすことのできるための導きを施します。</li> </ul>			
営業時間		[運営規定] 10時 0分から 19時 0分まで	送迎実施の有無	あり (往復とも)	これまでの実績 本荘地域、岩城地域、大内地域、由利地域、矢島地域、鳥海地域、東由利地域、西目地域、仁賀保地区、象潟地区
		保護者さまのご希望により、7時から19時まで対応いたします。			
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<b>【目標】</b> 脳と体の両面から発達を促し、規則正しい生活習慣を確立します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・体操やストレッチ、散策などの身体活動を日課に取り入れ、脳の活性化と体力向上を同時に図ります。（週1度の体育館での活動）</li> <li>・視覚的なスケジュール表を活用して時間の概念を理解し、自ら生活リズムを管理できるよう支援します。</li> <li>・食事の栄養バランスや睡眠の大切さについて遊びを通して学び、脳の発達に必要な生活習慣を身につけます。（食事提供時、おやつ提供時の食育・マナー指導）</li> </ul>			
	運動・感覚	<b>【目標】</b> 五感を刺激する多様な運動体験を通して、身体感覚と脳の発達を促進します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・トランポリン、ボルダリングなど前庭感覚を刺激する遊びを通して、脳と体の協調性を高めます。</li> <li>・感覚遊びや砂遊びなど様々な触感を経験できる活動を提供し、感覚統合能力の向上を図ります。（センサリープレイ専用教室の活用）</li> <li>・リズム体操や音楽に合わせた動きを取り入れ、脳の様々な領域を活性化させながら全身運動を楽しみます。</li> </ul>			
	認知・行動	<b>【目標】</b> ワーキングメモリを鍛え、思考力・判断力・表現力を向上させます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・数字版や数の並べ替え、カードゲームなど、楽しみながらワーキングメモリを鍛える活動を取り入れます。</li> <li>・職員との個別支援やお友達とのグループ活動において、「なぜ?」「どうして?」という疑問を大切に、遊びを通して論理的思考力を育てます。</li> <li>・数や量、重さなど、具体物を使った体験型の学習で理解を深め、思考力の土台を作ります。</li> </ul>			
	言語 コミュニケーション	<b>【目標】</b> 豊かな語彙と表現力を身につけ、相手の話を理解し自分の考えを伝える力を育てます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・言語聴覚士によるリハビリ、トレーニング。様々な場面で言葉に触れる機会を設け、語彙力と言語感覚を豊かにします。</li> <li>・自分の考えや感想を発表する機会を多く設け、聞き手を意識した話し方や姿勢を身につけます。（ソーシャルスキルトレーニングを含む）</li> <li>・絵本の読み聞かせやストーリーテリングを通して、言葉のイメージ力と理解力を深めます。</li> </ul>			
	人間関係 社会性	<b>【目標】</b> 協調性と自己表現のバランスを取りながら、円滑な人間関係を構築する力を育てます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小グループでの協同作業を通して、役割分担や協力することの大切さを体験的に学びます。（心理士等による活動を含む）</li> <li>・ロールプレイやごっこ遊びを通して、相手の気持ちを想像し、適切なコミュニケーションの取り方を練習します。</li> <li>・質問する側、される側の両方を経験することで、相手の立場に立って考える力を養います。</li> </ul>			
家族支援		家族の時間的・心理的負担を軽減するため、施設での柔軟な利用体制と成長を促す支援を提供します。密な情報交換を通じて家庭での様子を共有し、保護者が安心して仕事や家事に取り組める環境づくりをサポートします。	移行支援	本人の考えや意思決定を尊重しながら、児童や家族の状況や移行に向けた取り組みの共有、連絡調整を移行先施設との間で行うことで、新たな居場所への橋渡しを行います。	
地域支援・地域連携		地域の一員としての自覚をもつ機会を提供し、学校などの教育機関との定期的な情報共有により一貫性のある支援体制を構築します。また、関係機関との連携強化により効果的な支援ネットワークを形成し、お子様が地域社会で健やかに成長できるよう支援していきます。	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援会議(毎日)、虐待防止委員会・安全委員会(毎月)において具体的な支援方法、技法について話し合う場を設けています。</li> <li>・多角的な発達支援を目指し、療育。医療。福祉。教育など様々な分野での研修に参加し、包括的な支援体制の構築を目指しています。</li> </ul>	
主な行事等（実績）		お誕生会（各月、施設ごと）、クリスマス会、調理実習（昼食、おやつ、プレゼント）、避難訓練（地震、火災、不審者）自然体験（象潟海岸、本荘マリーナ、赤石浜、子吉川河川敷など）、施設体験（フェライトこども科学館、白瀬南極探検記念館、動物園、水族館、ふるさと村、消防署、道の駅など）、はなえみワクワクおはなし会（地域公開行事）、マスキングテープアートを作ろう（地域公開行事）、ウォーターバトル、くもん式学習保護者会 など			